

令和2年 2月開催

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2020年2月25日(月) 15:30~15:50 独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 第1会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>大湾 勤子(委員長)、河崎 英範、太田 恵子、上原 智博(代理)、吉弘 和明、大城 英作、前濱 朋子(外部委員)、友利 敏博(外部委員)</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題</p> <p>【審議課題】 2020-2 がん化学療法による痺れに対してのラフチジン錠とトコフェロールニコチン酸エステルカプセルの投与</p> <p>【議論の概要】 大湾委員長) 研究利益相反(COI)報告書の4. 被験者への説明・同意文書への記載の有無等の箇所は有となっているが、記載がないので無となる。 友利委員) 適用外使用はこういう審査を経て行うものなのか。 大湾委員長) 本来はそうである。適用外使用については、どういう時に提出するかの具体的なルールというものを決めていないのでルール作りが必要かもしれない。今後、今回の類似の症例があった場合は都度提出の必要はない。学会発表等で承認が必要な場合は迅速審査で対応する。</p> <p>【結果】 2020-2 承認</p> <p>・迅速審査で承認された1題の報告</p> <p>【審議課題】 2020-1 FDG-PET/CTより得られるSUV値とCTテクスチャ解析の各種特徴量を用いた肺腺癌、扁平上皮癌の鑑別の検討</p> <p>【結果】 2020-1 承認</p> <p>・利益相反に関する申告書の提出</p> <p>【審議課題】 本邦の重症喘息フェノタイプにおける呼気中揮発性有機化合物バイオマーカーの検討(J-VOCSA試験)</p> <p>【結果】 承認</p> <p>その他 特になし</p>